

- いてある。
- C. 手紙に切手ははってある。
 C. 切手をはらないと行かないよ。
 C. 行ってもお金をとられるよ。
 C. 自分のなまえや、むこうの人のなまえが書いてある。
 C. 住所も書いてある。
- T. みんなは、ポストに手紙やハガキを入れたことがある？
 C. あるよ。
 C. 先生、ぼくね、今までは背が低くてねポストに入れるとき、石の上にあがっていらんだよ。
 C. ぼくは、背のびして入れたよ。
 C. 口がせまいんだ。
- T. どうして、せまいんだろうね。
 C. 手紙しか入れられないようにかな？
 C. ちゃんと入るように？
- T. これからね、郵便のことを勉強していくんだけど、みんなはどんなことを知りたいかね。
 C. 自分の名まえは書いてあるのに、むこの人の名前が書いてないときはどうするか。
 C. それは、あずかってるんだよ。
 C. わかる。郵便局におくんだよ。
 C. 郵便局の人は、1日にどのくらい手紙やはがきをとどけるか。
 C. ぼくはね、郵便局に行ったとき、郵便局の人に聞いたよ。
 C. 外国から来た郵便は、どうやって自分の家にとどくか。
 「外国からの郵便物を提示」
 C. 郵便番号のないものはどうするか？
 C. はがきの作り方
 C. 小包はどうしてポストに入れていけないか。
 C. それは、はいんないからだよ。
 C. 郵便の種類を知りたい。
- T. 郵便がとどくまでには、どんな仕事があるかわかるかな？
 C. はっきりは、わかんないけど。
 C. だいたいわかるよ。
 C. 半分ぐらい、わかるよ。
 C. 少しは、わかるよ。
 C. 郵便を出して・・・持って行って。
 C. 郵便局に持って行って。
 C. はんこを押して、配達されるの。
- T. それではね、みんなが持ってきてくれたこんなにたくさん郵便をね、わけてもらおうかな。どんなふうにわけたらよいか、自分たちで考えてよ。
 何でわけても良いからね。
 「グループ別に、20～30通の郵便を渡す」

- C. 年賀状は、年賀状とわけた方がいいよ。
 C. 切手でわけた方がいいよ。
 C. はがきとかふうとうとかにわけた方がいいよ。
 C. これは別なふうとうだよ。
 C. これは年賀状だね。
- T. この班のを見てね。ここでは、こういうふうにわけたよ。
 C. あっ！わかった。
 C. はがきは、はがきだ。
- T. こういうはがきがあったよ。
 C. あれーっ。
 C. あっ！みたことある。
 C. 二つくっついてる——。
 C. 家にあるよ。
- T. どうして、こうわけたのかね。
 C. ふうとう、はがき。
 C. くっつきはがき。
 C. 往復はがきだよ。
 C. はがきも、切手のはってあるのとないのとわけてあるよ。
 C. 外国から来たのも・・・。
 C. 小包。
- T. さあ！これは何だろう。
 「ポストの貯金箱を出す」
 C. ポストだ。
 C. かぎがついているよ。
 C. すきにあけられないように。
 C. 入れるだけだ。
- T. ポストに入れたはがきは、どうなるの？いつまでも、ポストの中に入っているの？
 C. ちがう。
 C. 集めに来るの。
 C. 時間になると、郵便局のおじさんがとりにくるんだよ。
- T. ここにね、こう書いてあるよ。平日・・・ふつうの日だね。休日・・・休みの日だよ。平日と休日で集めに来る時間が違うんだね。普通の日は4回集めに来るんだって。
 9時30分頃
 11時30分頃
 13時頃
 C. 1時だ。
- T. 15時頃。
 C. 3時だよ。
- T. この間転校した白石君にお便りを出そうと思って、はがきを書いてきたよ。これをこのポストに入れるよ。
 「プリントを渡し、学習のまとめをさせる。」
- T. ポストに出された郵便がどうなるか、今度の時間に調べてみようね。